

尾鷲磯釣大会

1月7日放送

第36回目の放送は「尾鷲磯釣大会」についてご紹介します。
大会について詳しいお話を、尾鷲市水産商工食のまち課 山本達也さんと
大ちゃん渡船 斉藤武さんに伺いました。



釣りのメッカとして知られる尾鷲。
週末には、グレやチヌ釣りを楽しむ多くの釣り人が、尾鷲にやってきます。

毎年行われている「尾鷲磯釣大会」。
大会には、1部・2部・3部があり、それぞれ開催日程がわかれています。
1部はロングラン（長期）で開催されていますが、2・3部は1日大会。
部ごとに優勝賞金もあります。
1部のロングランの参加者は、多いときだと2000名を超えるそうです！
優勝者は、40cmを超えると大物だといわれるグレで、50cmを超えるサイズのを釣り上げます。

グレ釣りの楽しさは、
「他の魚と違って、大物になると釣り上げるのが難しいこと」。
そう力説してくださったのは、大ちゃん渡船の斉藤さん。

まっすぐで障害物のない堤防と違って、磯は陰しい場所です。
波や天候はもちろん、潮の流れや速さ、海藻の多さなど・・・
それに、船と違って簡単に場所を移動することもできません。
条件に恵まれて爽快な釣りができるときもあれば、文字通り修行みたいな釣りになってしまうこともあるそうです。

とにかく、何度行っても難しく、いろんなことを考えながら魚を釣る。
その難しさこそ、釣り人を惹きつける魅力なんでしょうね～。

斉藤さん曰く、尾鷲は全国的に見ても、釣りに行ける条件がとても整いやすい場所なんだそうです。

他の場所に比べると、波や風の影響が少ないそうで、台風以外ならほとんどの日は釣りに出られるんですって。

釣りができる条件が整いやすいので、釣りの大会も開催しやすいんですね。

グレ釣りの魅力にはまった人たちが、ここ尾鷲に集う大会です。

どうぞ、大物を狙ってください。

※荒天等の場合、中止等の措置をとることがあります。

ご了承ください。

尾鷲磯釣大会 HP：<http://owasekankou.com/event/fuyu/000113.html>
(尾鷲まるごと観光物産 WEB ページ)

大ちゃん渡船 HP：<http://owase-takeshimaru.com/>